

2023年1月31日

学部生・大学院生 各位

国際教育交流課

スタンフォード日本センターでの英語講義受講生
【2023年春学期生】募集について

スタンフォード日本センターStanford Japan Center(以下 SJC)は、米国スタンフォード大学が運営する教育機関です。同志社大学今出川キャンパスにあり、例年、スタンフォード大学から約 35 名の学部生が参加し、講義は日本の政治、経済、宗教、文化、科学等、幅広く網羅されており、文系理系を問わず参加できます。スタンフォード大学本校から赴任する教授や関西の諸大学の研究者が講義を担当します。

京都に居ながら、米国本校で提供されるのと同等の講義を受け、米国の大学生と共に学んで交流し、米国留学を疑似体験できる貴重な機会です。下記の通り、SJC が提供する英語講義の受講を希望する京都大学学生を募集します。

※本講義は審査のうえ、所属学部・大学院から単位として認定される場合があります。詳細は「4. 諸留意点」の(7)を参照してください。

記

1. 募集要項：

講義はすべて英語で行われます。米国の学生と同様の課題が課せられ、講義への積極的な参加が求められます。登録者は京都大学の代表としてスタンフォード大学の講義に参加します。学期途中での受講取り止めや無責任な講義欠席は認められませんので、よく考えた上で応募してください。

(1) 募集人数：4名程度（1講義につき本学学生の参加は2名程度とする。）

(2) 応募資格：

- ① 2023年度前期に本学に在籍する学部生・大学院生（休学中の者は応募不可）
- ② 日本及び日本語に関する相当の知識を有する者
- ③ TOEFL iBT 79 又は IELTS 6.0 以上の英語能力を有する者
- ④ 受講希望科目についての基礎知識を有する者

2. 日程（※は出席必須）：

- ・応募締切：2023年3月3日（金）17：00
 - ・面接（オンラインで実施）※：
2023年3月20日（月）16：00-17：30
 - ・合格者説明会（対面で実施）※：
2023年3月31日（金）12：15-12：50
 - ・SJCによる学期前オリエンテーション※：2023年4月5日（水）9：00～11：30
-

- ・授業期間 : 2023年4月6日(木)～6月14日(水)
- ・テスト期間 : 2023年6月15日(木)～6月16日(金)

※3/31(金)の合格者説明会は、原則として京都大学メインキャンパス内にて対面で行いますが、やむを得ない事情によりオンラインでの参加を希望する場合は、下記まで申し出てください。

国際教育交流課海外留学掛/担当: 滝本 (Email: kcjs-sjc.kyodai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

3. 費用: 受講料は無料です。教科書・参考書の費用は受講生各自が負担してください。

4. 諸留意点:

- (1) 講義は **SJC** (同志社大学今出川キャンパス内明德館) で行います。
- (2) 受講期間中は、以下の保険に加入必須です。
 - ① 学生教育研究災害障害保険
 - ② 学研災付帯賠償責任保険 (※留学生の場合は学生賠償責任保険)
 - ③ 学生総合共済 (生命共済)
- (3) 今学期に提供される科目は、別紙「授業内容」の通りです。この中から希望の科目を選んで応募してください。
- (4) 応募はオンライン申請及び国際教育交流課への原本の提出が必要です。「KCJS/SJC 応募方法・手順について」に従って手続きしてください。申請書、推薦書ワードデータは京都大学ウェブサイトからダウンロードできます。
- (5) 京都大学及び **SJC** の書類、面接等による選考を経て許可を得た者のみ受講できます。
- (6) オリエンテーション～授業期間終了までの間に就職活動中の場合は、原則として申請を避けてください。
- (7) 科目登録・単位認定に関する注意事項 :
 - 1) 本講義は、**2023年度前期科目***です。大学が一括して履修登録を行いますので、**KULASIS**等への登録手続は不要です。

(*所属学部・研究科によって単位認定時には前期・後期の区別がない場合があります)
 - 2) 単位認定について
 - ① 参加が決まった学生は、「協定に基づく交換留学等における単位認定に関する手続について」にしたがって、所属学部・研究科に単位認定の審査を申請することになります。詳細は合格者説明会で説明します。
 - ② 単位として認められる場合は、(1) 所属学部・研究科の単位、(2) 全学共通科目の単位のいずれかとなりますが、学年、所属学部・研究科により異なります。
 - ③ **SJC** から単位は付与されません。
 - ④ 本講義受講にあたっては、必ず単位認定審査をする必要があります。単なる聴講は認めません。
 - 3) **2023年度前期**に本科目と他科目との時間割が重複した場合は、いずれか一方の履修しかできません。重複がないかを確認するため、授業登録情報 (**KULASIS**) のコピー提出が必要です。
 - 4) 履修を学期途中で取りやめることはできません。
- (8) **SJC** 及び **KCJS** (京都アメリカ大学コンソーシアム) の英語講義の受講経験者も応募できます。ただし、受講経験のある講義には応募できません。

5. 応募方法 :

別紙「KCJS/SJC 応募方法・手順について」の通り

※受講経験者の感想を以下の URL に掲載していますので、参考にして下さい。

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student-3/class/kcjssjc/sjc-hokoku>

(京大 HP > 教育・学生支援 > 海外留学を希望する京大生へ > 京都で学べる英語の授業 > KCJS/SJC 講義の受講 > SJC 参加報告書)

<参考>

SJC (旧 SCTI) は、米国スタンフォード大学の日本留学プログラムとして 1990 年に誕生しました。日本との関わりを持つ上で必要となる知識・資質を身につけたアメリカの若い世代の育成を目的としています。参加学生の専攻は工学、自然科学、経済学、政治学、国際関係学等多岐にわたっていますが、技術系専攻の学生が多いのが特徴です。日本語教育にも力を入れており、来日前にはスタンフォード大学本校において日本語授業の履修が義務づけられている他、来日後は毎週 8 時間の日本語の授業が必修科目となっています。2006 年夏より同志社大学内に拠点を定めています。

所在地：京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町 601 同志社大学明德館 2 階

【本件問合せ先】 国際高等教育院 河合淳子 教授・吉田万里子 教授

国際・共通教育推進部国際教育交流課海外留学掛 滝本

Tel: 075-753-5407 Email: kcjs-sjc.kyodai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp